

全国学力・学習状況調査の結果を授業改善に生かす (小学校国語編)

今年度の全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。岡山県の小学校国語に関しては、国語 A・B ともに全国の平均正答率との差が -0.3 となり、改善状況の見られる結果となりました。そこで、本号では、引き続き授業改善を進めていくために、調査結果から見える課題を踏まえた小学校国語科の指導のポイントについて解説します。今後の授業づくりの参考にしてください。(次号は小学校算数)

調査結果から見える岡山県の課題 (小学校国語)

- ローマ字の読み書きや書き手の表現の仕方をよりよくするために助言することに課題
- 目的に応じて質問したいことを整理したり、目的や意図に応じてグラフや表を基に自分の考えを書いたりすることに課題

◆基礎・基本の定着に向けた指導を充実する

「国語 A」は、基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかを確かめる問題です。□ローマ字の読み書きについては、全ての設問において全国平均を下回りました。また、文章をどのように書き換えればよいのかについての設問でも、全国平均との差が大きく課題が見られました。

●表現の仕方について助言する A 3

正答率 65.9% (県) 67.4% (全国) -1.5 (差)

自分の書いた文章を相手が読んで理解しやすいかどうかを確かめ、よりよいものに書き直すことが重要です。その際、読み手の立場から文章を客観的に評価した上で、どのように書き換えればよいかを具体的に助言できるようにすることが大切です。

この設問では、学年集会について知らせる文章を書く場面が設定されています。ここでは、学年集会のお知らせの中でも特に「◆ルール説明」の部分について、**どのように書き直すと読み手にとって分かりやすい表現となるか**ということを理解することが求められます。

正答

選択肢 1 : まとまりごとに番号を付けるという助言
選択肢 5 : 一文を短くするという助言

学習指導のポイント

目的や意図に応じて、表現をよりよくするために助言し合う

(助言する際の視点の例)

- ・書き手の考えが明確に表れているか
- ・段落相互の関係などが明確であるか
- ・表現の曖昧さはないか
- ・読み手が理解しやすいように改善できる部分はないか

このような視点をもつことで、**どのように書き換えたらよいか、具体的に助言し合うことができる**ようになります。また、自分の考えを深めたり表現の参考にしたりするなど、**読み手の立場から自分の文章を評価することができる**ように指導することも大切です。

【学年集会のお知らせの下書き】

学年集会のお知らせ

「めざせチャンピオン
じゃんけん列車ゲーム」

5月12日(木), 8時25分から,
体育館で行います。

◆ルール説明

二人でじゃんけんをして、負けた人は勝った人の後ろにならんで列を作り、勝った人は他の列の先頭の人を見つけてじゃんけんをし、それを全員が一列になるまでくり返して、最後まで先頭にいた人がチャンピオンです。

〈書き直したルール説明〉

- ① 二人でじゃんけんをします。
- ② 負けた人は勝った人の後ろにならぶ列を作ります。
- ③ 勝った人は他の列の先頭の人を見つけてじゃんけんをします。
- ④ ②, ③を全員が一列になるまでくり返します。
- ⑤ 最後まで先頭にいた人がチャンピオンです。

裏面に続く

◆必要な情報を取り出し、比較したり関係付けたりしながら自分の考えを明確にする指導を充実する

「国語B」は、基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかどうかを確かめる問題です。岡山県では、次の設問に課題が見られました。

●活動報告文を書く〈「早ね早起き朝ごはん」運動〉

B2ニ(2) 「高野さんは、「2 課題」を受け、多くの人を取り組めることを考えて「3 解決方法」を書こうとしています。**C**の中に入る内容を、次の条件に合わせて書きましょう。」

〈条件〉

- 〈表2〉の結果から考えて書くこと。
- 「テレビやゲーム」と「メールなど」の両方の言葉を使って書くこと。
- 二十五字以上、五十字以内にまとめて書くこと。

正答率 62.8% (県) 64.2% (全国) -1.4 (差)

〈正答例〉

ねる時こくがおそくならないように、テレビやゲームの時間、メールなどをする時間を決める。

〈誤答例〉

テレビやゲーム、メールなどをした後は、体を動かすようにする。

上記の〈誤答例〉は、〈表2〉の結果から考えられることを書いていません。〈表2〉の結果と、「2 課題」における、「テレビやゲームの時間、メールなどをする時間」について考える必要があるという内容にも着目しながら、課題に対する解決方法を捉える必要があります。

〈表2〉

ねる時刻が2時間以上おそくなる理由は何ですか。
(いくつ答えてもかまいません。)(6年1組 11月)

夜おそくまでテレビを見たり、ゲームをしたりしているから。	20人
夜おそくまで友達とメールなどをしているから。	14人
休みの日は「健康せんげんカード」に記録しなくてもいいから。	10人
家族のみんなも起きているから。	4人
その他	7人

学習指導のポイント

目的や意図に応じ、図表やグラフを用いて自分の考えを書くことができるようにする

図表やグラフを用いて自分の考えを書く際には、図表やグラフなどから目的に応じて必要な情報を取り出し、比較したり関係付けたりしながら自分の考えを明確にすることが重要です。

具体的には

観察したり、実験したり、調査等を行ったりして得られた結果などの事実を図表やグラフで示し、自分がどのように読み取って分析したのか、そこからどのような考えをもったのかを具体的に記述するような学習が重要になります。

この学習において…

- 図表やグラフの何に着目するのか、図表やグラフの中にあるどの数値や言葉を使って書くことが効果的であるのかを検討する必要があります。
- 用いた図表やグラフとその分析内容が、自分の考えを明確に伝えるための根拠となっているのかを確かめていくことも大切です。



お知らせ

岡山県総合教育センター教科教育部では、全国学力・学習状況調査の結果を活用した指導改善に向けて、「子どもの学びを支えるヒント集」を作成しています。ヒント集に対応した校内研修パッケージも用意していますので、各校の指導改善の計画立案の際に、ぜひご活用ください。

<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/chousa/kiyou/h27/15-02.pdf>



次回の発行は、10月21日(金)の予定です。

(担当・教科教育部)

【バックナンバー】<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>